

「Mayo Medical Laboratories 外注項目」 生年月日情報必須化のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、海外検査委託先(Mayo Medical Laboratories:MML)でのデータ授受システム
変更に伴い、「生年月日」情報が必須となる旨の連絡がございました。

このため、下記期日よりMML外注項目のご依頼の際は、必ず「生年月日」情報をご記入
いただきますようお願い申し上げます。

先生方にはご迷惑をお掛け致しますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し
上げます。

敬具

記

■対象項目

- Mayo Medical Laboratories 外注項目
※総合検査案内P.141～P.145に掲載された項目が該当します。

■検査委託時に必要となる患者属性

	新	旧
属性	性別 生年月日(年号は西暦で記入)	性別 年齢もしくは生年月日

※「生年月日」が未記入の場合は、弊社より先生方へお問い合わせをさせていただくため、報告が
遅延する可能性がございます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

※上記お問い合わせにおいても「生年月日」情報をいただけない場合には、下記の通り運用させて
いただきます。

- 1)「年齢」情報はあるが、「生年月日」が不明の場合
受付日： 4月1日～9月30日 ⇒ 生年月日： 1月1日
受付日： 10月1日～3月31日 ⇒ 生年月日： 7月1日
- 2)「年齢」、「生年月日」がいずれも不明の場合
年齢を「0歳」として上記条件の生年月日を採用

■変更期日

本案内以降

以上